

鬼首地熱発電所 増出力 営業運転開始について

J-POWER（電源開発株式会社、社長：北村雅良）が平成 21 年 4 月から進めていました、鬼首地熱発電所（出力：12,500 kW／宮城県大崎市）の 15,000 kW への増出力工事は、本年 2 月 5 日（金）に、使用前自主検査を完了し営業運転を開始しました。

同発電所は、昭和 50 年から 30 年以上にわたり、我が国のエネルギー多様化の一翼を担う地熱発電所として、電力の安定供給に努めてまいりましたが、この度の増出力により、CO₂フリー電源という環境に優しい純国産電源としての価値を更に高めた発電所として、引き続き電力の安定供給に貢献してまいります。



鬼首地熱発電所

なお、今回の増出力は、平成 17 年から実施した調査により、発電所東側エリアに十分な蒸気量が確認されたことから、工事を行ったものです。

鬼首地熱発電所の増出力営業運転開始により、当社の発電設備出力は以下のとおりとなりました。

水力 59 ヵ所	8,560,500 kW
火力 8 ヵ所 (石炭火力 7 ヵ所、地熱 1 ヵ所)	8,427,000 kW
合 計	16,987,500 kW

以 上